

「豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画（案）」市民説明会
 質疑応答・意見交換 発言要旨【城崎・港地域】

1 日 時 2020年8月28日 19:00~20:10

2 場 所 市役所城崎庁舎 大会議室

3 参加人数 12人

4 質問、意見等

発言者	質問、意見等	回答等
A氏	<p>教育委員会はいろいろな計画を立て、環境も整備してきた。例えば、城崎こども園や城崎放課後児童クラブには、たくさん子どもたちや孫たちが来て、楽しくやっている。とても良いことである。しかし、環境が整ってくると、親は任せておけば良いということになってしまっていないか。親と子どもとのあり方はどうなのか、心配に思う。あり方計画（案）の中に、親の存在がないが、親がどんなふうに関わり合いを持っていくのか、教えてほしい。</p>	<p>行政が行う計画になるので、行政が何をするか、どう考えているかを説明したが、子どもの成長に一番大切なのは親である。</p> <p>今回コロナ禍で、長い間、学校が休みになって、はっきり分かったことがある。その1つは、家庭の環境によって、子どものストレスや生活環境が全く違ったということである。家庭の力は大きい。計画（案）には書いていないが、園や学校、家庭とでしっかり連携しないと、どれだけ学校・園の環境を整えたところで、うまくはいかないと思う。</p>
B氏	<p>計画（案）が実行されたら、どの園に入りたいという親の希望は、より叶うようになるのか。</p> <p>この統合により、公立園が減り、民間園が増えていく。民間園に対して、行政は運営等の指導はできるのか。</p>	<p>基本的な考え方は、地域の子どもは地域の子ども同士が良いと思っている。しかし、保護者の職場の近くが良いという場合などは、柔軟に対応できるようにしたいということである。</p> <p>認可基準等に基づき、県と一緒に定期的に監査を行っている。</p>